

令和4年度

事業報告書

NPO 法人日本がんサバイバーシップネットワーク

1 事業の成果

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の5類以降もふまえ、オンライン開催のイベントに加えて、十分な安全対策を施したうえで対面方式の活動を増やした。また受益者を増やす目的で、非会員も参加できる企画を開催した。

教育啓発事業としては4回のオンラインイベントを開催すると共に、山形市で、会員が経営する企業との共催で治療と仕事の両立に関するセミナーを実施した。

レクリエーション事業としては、首都圏の集いを2度開催した。情報収集・発信事業としては、公式サイトの一層の充実化をはかるとともに、ニューズレター「がんサバネット通信」による情報発信、さらに「がん患者さんが使える全国地方自治体補助金等ガイド」の公開が実現した。

これらの活動を通じて、会員・非会員を問わず、がんの影響を受けるすべての人々に向けて「学ぶ」「楽しむ」「発信する」を3本柱とした活動が展開できたと考える。

(1) 教育啓発事業

オンラインセミナーの開催：

- ① 令和4年11月6日「家族のがん〜ともに歩むサバイバージャーニー」それぞれががん体験を持つ会員のご夫妻が、病気の体験、就労との両立体験、さらに互いを支えあう関係について講演を行った。3名の会員がディスカッサントとして加わり、ご夫妻に質問するなどして理解を深めた。会員、一般あわせて約40名が参加した。参加者アンケートでは「よい企画をありがとう」「ユーモアと思いやりの心暖まるお話を胸が一杯になった」「聴き応えのある内容」等の声が寄せられた。
- ② 令和4年3月5日 がんサバネット設立2周年記念フォーラム：「私の春を告げる〜抱えたものを下す時」と題してオンラインフォーラムを開催した。第1部では[]が、「それぞれの春の迎え方、過ごし方」と題して講演、第2部では[]をまじえて、5名の会員が、がん経験者、家族/遺族、企業や地域の支援者などの立場から、がんと向き合い方などについて体験を語りあった。会員、一般あわせて約50名が参加した。参加者アンケートでは、「[]のお話がこころに沁みだ」「第二部のそれぞれのお話は宝物のようなメッセージにあふれていた」「みなさんのお話をもっと聴きたかった」等の意見が寄せられた。
- ③ 令和5年7月29日「言葉から立ち上る力を」Vol.3 わたしに力をくれた言葉たち：オンライン配信とともに会場に少人数の参加者を入れたハイブリッド開催とした。第1部では言葉の大切さについて会員[]の講演。続けて、全国の会員から寄せられた「わたしに力をくれた言葉」21編を、添えられたメッセージとともに紹介し、オンラインや会場参加者と分かち合った。オンラインと会場で計約30名が参加。アンケートでは「気持ちの通うイベントに参加できました」「会場に流れる空気の温かさを感じまし

た」「言葉は、人に付くものだと改めて思いました」等の感想が寄せられた。

- ④ 令和5年9月19日「続・就労100連発！」前年度に開催した就労質問イベント「就労100連発！」が好評で続編を望む声が多かったため、続編として特に支援制度に関する質問に回答するイベントを開催した。産業医・社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー・経営者・人事担当者・医療者が回答者として登壇。会員、一般あわせて約50名が参加した。アンケートでは「わかりやすく勉強になった」「改めて自分ができることを考えるきっかけになった」「これだけ多くの生の声の質問や専門家の回答を聴ける機会はない」等の感想が寄せられた。

地方における就労セミナーの開催

令和4年10月6日、山形市の株式会社西村工場()が当NPOの会員との共催で、集合型セミナー「一緒に進もう！がんと仕事の両立支援 就労セミナー in 山形」を開催した。NPO関係者に加えて、()も参加。共催関係者のご尽力により、山形市、山形商工会議所、山形新聞・山形放送の後援が得られ、山形市内の企業関係者を中心として、山形県内外から、医療者、がん当事者ほかの方々が約100名参加した。開催後の反響が大きく、山形新聞での両立支援記事の連載などに繋がった。

(2) レクリエーション事業

- ① 令和5年2月23日 浜離宮恩賜公園の自然を楽しむ会：(公社)日本シェアリングネイチャー協会からお二人のリーダーをお招きし、五感で自然を楽しむネイチャーゲームをしながら浜離宮恩賜公園を散策する会を開催。6名の会員が参加した。
- ② 令和5年9月21日 東京大井町競馬場トゥインクルレース観戦会：猛暑を逃れて気分転換することを目的として、平日夜の観客が少ない時間に大井競馬場観戦会を開催。6名の会員が参加した。

(3) 情報収集・発信事業

- ① 「がん患者さんが使える全国地方自治体補助金等ガイド」作成プロジェクト：全国の自治体がん患者に向けて提供する10種の補助金等を検索しリスト化する作成プロジェクトを前年度に続けて実施した。会員有志が、自らが住む自治体(都道府県およびその市区町村)について、インターネット等で公開されている補助金を検索してリストアップした。令和5年2月に、第1期の4県(青森県・岩手県・宮城県・埼玉県)について公開した。その後、第2期の1都4県(東京都・秋田県・奈良県・愛媛県・福岡県)の新規検索と、第1期公開情報の更新作業も進めている。この補助金リストは、患者のみならず、医療者による相談対応や、自治体による新たな補助金設立および広報の検討にも役立つことが期待される。
- ② 公式サイト仮想図書館「サバイぶらりー」および「旅の思い出‘My Favorite Place’」：公式サイト上で、療養に役立つ書籍の仮想図書館「サバイぶらりー」および「旅の思い出‘My Favorite Place’」という二つの

会員公募企画を実施し、令和4年度はそれぞれ計69冊、6編となった。これらの情報は非会員も活用でき、がんと向き合いながらも前向きな暮らしを維持するための情報提供として有効であったと考える。

- ③ 公式 Facebook の運営： 令和4年に立ち上げた公式 Facebook に、イベント案内や開催報告、エッセイ等を掲載している。
- ④ 会員向けオンラインニューズレターの発行：「がんサバネット通信」をほぼ隔週、号外も含めて22回発行し、会員のリレーエッセイや療養に役立つ情報等を掲載した。これらは、情報発信と共に、会員同士の交流を生み出す効果があったと考える。発送から3か月を過ぎた通信は公式サイト上でアーカイブ公開した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 1,118 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
教育啓発事業	オンラインセミナー ① 「家族のがん」 夫婦それぞれのがん体験と、それにまつわる座談会を開催。 ② 設立2周年フォーラム 「私の春を告げる～抱えたものを下す時」と題して、精神科医の講演と会員による座談会を開催。 ③ “わたしに力をくれた言葉たち” 会員の講演と会員から寄せられた「力をくれた言葉たち」の紹介と座談会を開催。 ④ 続・就労100連発！ 就労関連専門職ががん治療と仕事の両立に関する参加者の質問に回答するセミナーを開催。	オンライン セミナー 令和4年 ① 11/6 令和5年 ② 3/5 ③ 7/29 ④ 9/19	オンライン 開催 (③はハイブリッド開催)	5-10名	がん経験者・ 家族・ 遺族・ 友人 企業関係者・ 一般市民など	① 40名 ② 50名 ③ 30名 ④ 50名	698
	地方セミナー 山形市でがん治療と仕事の両立支援セミナーを実施。	地方セミナー 令和4年 10/6	山形商工会議所	5名		地方セミナー 100名	

レクリエーション事業	<p>① 浜離宮恩賜公園の自然を楽しむ会:五感で楽しむネイチャーゲームを行いながら参加同士が交流。</p> <p>② 東京大井町競馬場トウインクルレース観戦会:平日夜に猛暑を避けて観戦しながら交流。</p>	<p>令和5年</p> <p>① 2/23</p> <p>② 9/21</p>	<p>① 中央区</p> <p>② 品川区</p>	2-3名	がん経験者・家族・遺族・友人・一般市民など	① ②とも 6名	198
情報収集・発信事業	<p>① 「がん患者さんが使える全国地方自治体補助金等ガイド」作成プロジェクト 全国の自治体のがん患者向けに提供する補助金を検索し、都道府県別のリストを作成して4県分を公式サイトで公開した。</p> <p>② オンライン仮想図書館「サバイブらりー」および My Favorite Place 療養に役立つ「おすすめ本」を会員が書評とともに紹介し、リスト化して公式サイトで公開。また、コロナ禍でも未来の旅を企画するために、会員の思い出の旅を写真とともに紹介。</p> <p>③ 公式 Facebook の運営 イベント案内や開催報告、エッセイ等を掲載している。</p> <p>④ 会員向けニュースレター「がんサバネット通信」の発行 号外を含めて22回発行。リレーエッセイや療養に役立つイベント情報等を掲載。約3か月経過した通信は公式サイトでアーカイブ公開した。</p>	<p>①②③④ 常時公開</p> <p>⑤は会員 メーリング リストで月 1-2度配 信すると もに3か月 後に公式 サイトでア ーカイブ 公開</p>	<p>①②③④ 公式サイト</p> <p>⑤は会員 メーリング リストで月 1-2度配 信すると もに3か 月後に公 式サイトで アーカイ ブ公開</p>	5名	がん経験者・家族・遺族・友人・一般市民など	① ~④ 不特定多 数)	222

令和4年度 活動計算書(その他事業がない場合)

NPO法人日本がんサバイバーショップネットワーク

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
(A)	経常収益		
1	受取会費		469,000
	正会員受取会費	406,000	
	賛助会員受取会費	63,000	
2	受取寄附金		79,960
	受取寄附金	79,960	
3	受取助成金等		696,004
	受取助成金	696,004	
4	事業収益		211,324
	教育啓発事業収益	192,324	
	レクリエーション事業収益	19,000	
5	その他の収益		3
	受取利息	3	
	経常収益計		1,456,291
(B)	経常費用		
1	事業費		
	(1) 人件費		0
	給料手当		
	(2) その他経費		1,118,920
	業務委託費	409,900	
	謝金	121,000	
	印刷製本費	18,425	
	会議費	68,735	
	交際費	3,780	
	旅費交通費	182,061	
	通信運搬費	60,735	
	消耗品費	149,012	
	地代家賃	49,345	
	減価償却費	18,558	
	保険料	198	
	支払手数料	26,171	
	広告宣伝費	11,000	
	事業費計		1,118,920
2	管理費		
	(1) 人件費		6,600
	福利厚生費	6,600	
	(2) その他経費		349,240
	業務委託費	201,850	
	印刷製本費	12,666	
	旅費交通費	1,200	
	通信運搬費	56,003	
	消耗品費	1,076	
	地代家賃	29,855	
	減価償却費	11,228	
	租税公課	1,400	
	研修費	10,000	
	支払手数料	23,962	
	管理費計		355,840
	経常費用計		1,474,760
	当期経常増減額【A】-【B】・・・①		-18,469
(C)	経常外収益		
	固定資産売却益		
	過年度損益修正益		
	経常外収益計		0
(D)	経常外費用		
	固定資産売却損		
	災害損失		
	過年度損益修正損		
	経常外費用計		0
	当期経常外増減額【C】-【D】・・・②		0
	税引前当期正味財産増減額①+②・・・③		-18,469
	法人税、住民税及び事業税・・・④		
	前期繰越正味財産額・・・⑤		-104,422
	次期繰越正味財産額③-④+⑤		-122,891

令和4年度 貸借対照表

NPO法人日本がんサバイバーショップネットワーク

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	1,669,367	
	未収金	27,000	
	流動資産合計・・・①		1,696,367
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	工具器具備品	29,787	
	(2)無形固定資産		
	(3)投資その他の資産		
	固定資産合計・・・②		29,787
	【A】資産合計 ①+②		1,726,154
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	313,887	
	前受助成金	871,355	
	前受会費	49,000	
	役員借入金	600,000	
	預り金	14,803	
	流動負債合計・・・③		1,849,045
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		1,849,045
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額		-104,422
	当期正味財産増減額		-18,169
	正味財産合計		-122,891
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		1,726,154

令和4年度 計算書類の注記

事業報告用

NPO法人日本がんサバイバーショップネットワーク

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年会計基準2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

工具器具備品の減価償却費は、定率法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	教育啓発事業	レクリエーション事業	情報収集・発信事業		事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0		0	469,000	469,000
2. 受取寄附金	0	0	0		0	79,960	79,960
3. 受取助成金等	486,730	164,784	44,490		696,004	0	696,004
4. 事業収益	192,324	19,000	0		211,324	0	211,324
5. その他収益	0	0	0		0	3	3
経常収益計	679,054	183,784	44,490		907,328	548,963	1,456,291
II 経常費用							
(1) 人件費							
福利厚生費	0	0	0		0	6,600	6,600
.....							
人件費計	0	0	0		0	6,600	6,600
(2) その他経費					0		0
業務委託費	181,500	70,000	158,400		409,900	201,850	611,750
謝金	99,000	22,000	0		121,000	0	121,000
印刷製本費	6,710	0	11,715		18,425	12,666	31,091
会議費	68,735	0	0		68,735	0	68,735
交際費	3,780	0	0		3,780	0	3,780
旅費交通費	147,245	13,206	21,610		182,061	1,200	183,261
通信運搬費	54,004	0	6,731		60,735	56,003	116,738
消耗品費	72,522	76,490	0		149,012	1,076	150,088
地代家賃	36,930	9,995	2,420		49,345	29,855	79,200
減価償却費	13,889	3,759	910		18,558	11,228	29,786
保険料	0	198	0		198	0	198
租税公課	0	0	0		0	1,400	1,400
研修費	0	0	0		0	10,000	10,000
支払手数料	13,919	2,808	9,444		26,171	23,962	50,133
広告宣伝費	0	0	11,000		11,000	0	11,000
.....							
その他経費計	698,234	198,456	222,230		1,118,920	349,240	1,468,160
経常費用計	698,234	198,456	222,230		1,118,920	355,840	1,474,760
当期経常増減額	-19,180	-14,672	-177,740		-211,592	193,123	-18,469

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
教育啓発事業	307,575	395,000	486,730	215,845	助成金の総額は702,575円。 当期の活動計算書に計上しました額 486,730円との差額215,845円は 前受助成金として貸借対照表に計上 しています。
レクリエーション事業	260,875	0	260,875	0	助成金の総額は260,875円。 横寺基金未使用分として96,091円 (公益財団法人公益推進協会) 返金しています。
情報収集・発信事業	0	700,000	44,490	655,510	助成金の総額は700,000円。 当期の活動計算書に計上しました額 44,490円との差額655,510円は 前受助成金として貸借対照表に計上 しています。
合計	568,450	1,095,000	792,095	871,355	

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 工具器具備品	129,976	0	0	129,976	100,189	29,787
合計	129,976	0	0	129,976	100,189	29,787

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に 計上された 金額	内、役員と の取引	内、近親者 及び支配法 人との取引
(貸借対照表) 役員借入金	600,000	600,000	
貸借対照表計	600,000	600,000	

- ・ 事業の状況によっては、役員借入金全額を来期に返済しきれない可能性あり。

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業と管理費に共有する経費のうち、給料手当、通信運搬費、消耗品費、支払手数料については従事割合に基づき按分しています。ただし、使用目的が明らかな場合を除きます。

令和4年度 財産目録

NPO法人日本がんサバイバーショップネットワーク

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金		1,669,367	
	ゆうちょ銀行総合口座	574,725		
	ゆうちょ銀行振替口座	1,094,642		
	未収金		27,000	
	未収会費	27,000		
	棚卸資産		0	
	流動資産合計・・・①			1,696,367
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	車両運搬具		0	
	工具器具備品		29,787	
	パソコン	29,787		
	(2) 無形固定資産			
	ソフトウェア		0	
	借地権		0	
	(3) 投資その他の資産			
	敷金		0	
	長期貸付金		0	
	固定資産合計・・・②			29,787
	【A】資産合計 ①+②			1,726,154
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金		313,887	
	役員立替金	313,887		
	前受金		920,355	
	前受助成金	871,355		
	前受会費	49,000		
	役員借入金		600,000	
	役員借入金	600,000		
	預り金		14,803	
	源泉徴収税	14,803		
	流動負債合計・・・③			1,849,045
2	固定負債			
	長期借入金		0	
	退職給付引当金		0	
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】負債合計 ③+④			1,849,045
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			-122,891

令和4年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	タハシ ショ		2022年10月1日 ～ 2023年9月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高橋 都			
2	○理事・監事	アキヤマ ミキ		2022年10月1日 ～ 2023年9月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		秋山美紀			
3	○理事 監事	ムラモト タカシ		2022年10月1日 ～ 2023年9月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		村本高史			
4	○理事 監事	ツジモト ユカ		2022年10月1日 ～ 2022年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		辻本由香			
5	○理事・監事	ギカマツシ		2022年10月1日 ～ 2023年9月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		儀賀理暁			
6	○理事 監事	コジマ シュンイチ		2022年10月1日 ～ 2023年9月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小島俊一			
7	理事・○監事	カイ イチウ		2022年10月1日 ～ 2023年9月30日	年 月 日 ～ 年 月 日
		甲斐一郎			
8				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

NPO法人日本がんサバイバーシップネットワーク

	氏名	
1	高橋 都	[Redacted]
2	秋山美紀	
3	村本高史	
4	甲斐一郎	
5	儀賀理暁	
6	小島俊一	
7	辻本由香	
8	佐々木治一郎	
9	田島好子	
10	高橋みよ子	
11	西村和佳子	
12		